



豊かな表現や人間関係が展開するフリープレー。遊びを盛り上げていくには先生の関わりも大事。

## バンビバイリンガル幼稚園

バンビバイリンガル幼稚園は今年4月に開園。英語と日本語の2カ国語保育を行っています。登園した子どもたちは、お仕事を終わるとフリープレーへ。その月のテーマに沿った先生手作りの各コーナーを自由に選んで遊びます。充実したコーナー遊びは園の特徴の一つ。片づけ後は、外国人の先生がリードする朝の会。挨拶・歌・発表などを行います。その後は縦割り活動で、一方は専用調理室でクッキング、他方はグループクラフト（曜日によって違います）。ランチの後は日本語での幼稚園活動、外遊び…と続くが一日のだいたいの流れ。

言葉を含めた豊かな表現力を培うためには、どんな方法でも表現できる“引き出し”を増やしてあげること。メイン写真のグループクラフ

トは、ハンドプリントで一つの大きな虹を作るというもので、メロニー先生の独唱「オーパーザレンボウ」、虹の話のパネルシアター、虹の歌の合唱、色に触れる、そしてイメージが十分にふくらんでから制作へ。できあがった作品はホール壁面に飾り、それを見た子どもたちが活発にトークします。それぞれの表現活動を関連させることで語彙力が増え、魂のこもった豊かな会話へと自然に結びついていくのです。

「いかに子どもたち自身が主体的に楽しめるか、そしてその活動を深めていけるか。それにはスタッフの関わりも大事。『自由に遊んで』じゃなくて、遊びを盛り上げる等の演出も必要」と、園長の川瀬さん。それがうまくいった時には、子どもたちは自然に大人の想像を超えた表現を

見せるのだとか。「うちのいいところは、いろいろな国の人のいろいろな感性に触れられること。いろいろな表現があってOK。違いを受け入れ否定しない。そんな環境の中で、子どもたちも自分なりの感性を育てていってほしいんです」。



### 【バンビバイリンガル幼稚園】

南アルプス市徳永 1605  
TEL055-280-0500  
※見学随時可能  
(事前に連絡してください)